

式代目サクラサク

先代の「サクラサク」が老朽化したので、式代目を新設した。

設計
大阪工業大学制作代表
大阪工業大学
大阪芸術大学
滋賀県立大学
奈良女子大学
岡山大学
あきつ小野公園

敷地
岡山市小野公園

用途
柵 腰掛け

施工年
二〇二四年

施工期間
七日

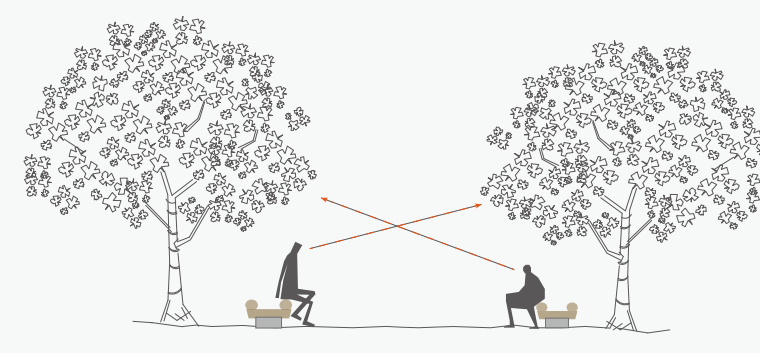
01. 敷地について

駐車場と橋の間にあるこの敷地は、多くの人が行き来する。人々は近道のために知らず知らずのうちに桜のすぐ近くを通っており、そのせいで桜の根元が踏まれてしまう。



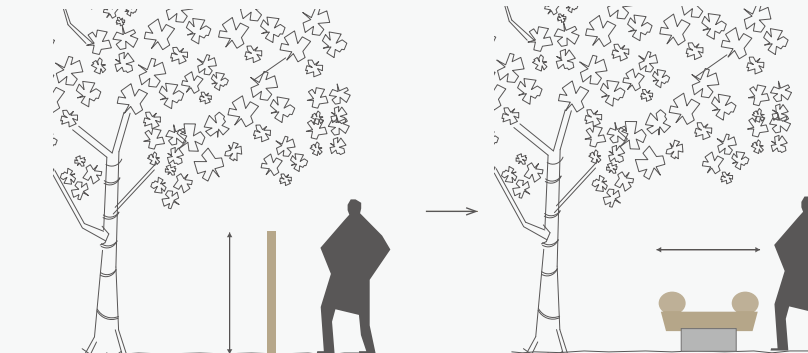
02. 計画制作物

桜の根元を守りながら、「2本の桜」という関係性を活かし、互いの桜を見合う関係を生むことができる柵兼腰掛けを提案する。



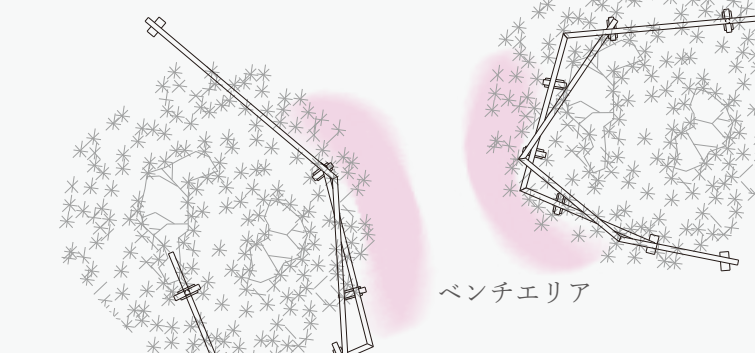
03. コンセプト

柵の機能として、高さを出して境域を分けず、柵に奥行きを持たすことで侵入を防ぐ形を提案する。桜の木を見る際に、できるだけ視線の邪魔にならず桜を守ることができるデザインとする。



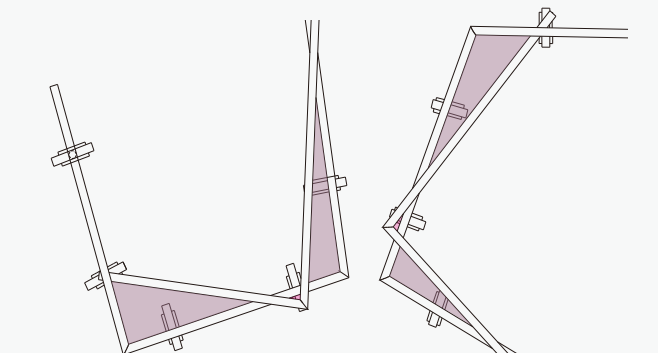
04. 柵と腰掛けのバランス

2本の桜の間の空間を座る事もできるエリアとする。それ以外の場所は高さを出したり、材を斜めにし角度をつけることで柵という意識を持たす。



05. 構造計画

少ない材で柵を制作すると構造的に不安定になる。そのため横たわる材同士でトラスができるように計画する。それにより水平力が補強され、安定した形となる。



作業工程表		2024年8月16日-21日	
1日目	16日(金) AM	作業開始 全体説明会	
	PM	基礎石、丸太、テント等の運搬	
2日目	17日(土)	基礎石、丸太制作 (縦の材も作成)	基礎石、丸太、テント等の運搬
3日目	18日(日)	2班体制にて丸太加工	テント設置、基礎石廻り
4日目	19日(月)	2班体制にて丸太加工・接合	
		作業目標: 2班ともモックアップ時、作成した箇所を完成させる。	
		進捗状況によって前日の続き、または次の作業を進める。	パワーグラブのサポート
5日目	20日(火)	2班を更に分割し、高い位置と低い位置を同時並行で進める。	
		作業目標: 全体が組み上がる。	
6日目	21日(水)	最終調整	
		グラインダー、やすりがけ・シーリング作業	
		竣工	

施工メンバー	
大阪工業大学	石田愛 中川航太郎 大坂芸術大学 津山大地 滋賀県立大学 岩田明瑞 太田樹 岡山大学 井浦那奈
	大野慶二 橋本大輝 藤川力彬 藤井駿成 三好彩夏葉 谷川杏実 山本颯 奈良女子大学 塩島鈴奈
	後藤快輪 宮川尊光 松山琴音 谷部穂那美 南條未鈴 川村真子
	計22名

